

**安全・安心ニュース 最終版****大通コミュニティ協議会(総務)防犯  
南区防犯協会大通支部****だまされないための主な対策**

安全・安心ニュースは今回で終了とさせていただきます、必要があれば今後「大通コミ協だより」に掲載とさせていただきます。

長き期間にわたり、ご愛読いただきありがとうございます。

最終版として、「だまされないための主な対策」を記載します。

記

**1 電話機を留守電または防犯機能付電話にする**

電話を留守電にしておき、必要に応じて子供や孫、親戚の従前電話番号に折り返し電話する。また、防犯機能電話にすることによって、冒頭に「この電話内容は録音されます」という内容が流れ、犯人が嫌がって電話を切ることが予想されます。

**2 電話でのお金やカードの要求は詐欺**

公務員や金融機関職員が電話でお金やカードを求めることはありません。役所や金融機関の代表電話に電話して確認してください。

**3 どんな理由でもお金、カードは渡さない**

知らない人がお金やカードを取りに来たら、詐欺と思ってください。すぐに警察に通報。ATMの1日辺りの引き出し限度額の引き下げも検討してください。

**4 電話での還付金は信じない**

いかなる名目でもATMを操作してお金がもらえることは絶対にありません。また、還付金を電話で通知することも絶対にあり得ません。

**5 電子マネーの番号は教えない**

電子マネーは番号さえ分かれば勝手に使われます。知らない人には絶対に教えないでください。

**6 迷惑メールは無視**

心当たりのない支払いを求めるものは全て無視してください。返信するとしつこく要求されます。

**7 「必ず儲かる」はない**

投資にリスクはつきものですし、うまい話は人に教えないものです。また、仮想通貨等知識の乏しい分野は特に注意が必要です。

**8 迷ったら相談**

不審な電話にはまず相談できる人や警察に相談してください。警察相談電話「#9110」や消費者ホットライン「188(いやや!)」に相談もできます。